

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社柴橋商会新小田原工場新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県小田原市堀之内字塚田32番1・12, 39番3, 41番6, 48番2・6	構造	S造
用途地域	工業地域、都市計画区域	平均居住人員	320人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,635時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 竣工	評価の実施日	2022年5月10日
敷地面積	14865.56 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)
建築面積	6027.60 m <sup>2</sup>	確認日	2022年5月10日
延床面積	11771.62 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
工場地域におけるクリーニング工場として、地球環境へ配慮した建築計画を行う	特になし	
Q1 室内環境 評価対象項目なし	Q2 サービス性能 専有部のスペースを少なくすることで、将来の用途変更にも柔軟な設計とする。 更新必要間隔の優れた配管材を使用し、建物の長寿命化を図る。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 節水型器具を使用し、水資源の保護を図る。 躯体から仕上げ材の分別を容易化し、解体時の資源再利用に配慮する。 発泡剤を用いた断熱材を使用していない。ALC、グラスウールを採用。	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される